

単位

大学における履修は単位制によって行われます。

1. 単位制について

単位制とは所定の単位数の修得を進級や卒業認定の要件とする制度です。授業科目に定められている単位を在学中に一定の基準に従って履修し、教科担当者が学修状況とその成果を考査のうえ合格判定をすれば単位を修得できます。卒業に必要な単位を満たすと卒業の資格が与えられ学位が授与されます。

2. 単位と時間数

学年度は前学期・後学期の2学期に分かれ、授業は15週ずつ、年間30週実施されます。単位については『短期大学設置基準（文部省令21号）』に1単位を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することと定められています。本学ではこの規定に基づき、講義科目15時間、演習科目15～30時間、実験・実習及び実技科目30～45時間の授業をもって各々1単位としています。

本学では、45分を1時間として計算しており、実質90分を2時間として取り扱います。1回の授業（90分）を2時間と換算し、これに予習・復習（各2時間）を行うと合計6時間になります。授業回数を半期（前学期又は後学期）15回とすれば、計90時間となり、1単位が45時間ですから2単位の科目となります。つまり予習・復習を含んで単位修得となることを十分留意し授業に臨む必要があります。

講義科目の場合

予習	授業	復習		半期（前学期又は後学期）	
2時間	2時間	2時間	⇒	15回	⇒ 45時間 = 1単位
1回の学習時間（6時間）				6時間 × 15回 = 90時間	2単位修得

演習科目 30時間で1単位の場合

予習	授業	復習		半期（前学期又は後学期）	
0.5時間	2時間	0.5時間	⇒	15回	⇒ 45時間 = 1単位
1回の学習時間（3時間）				3時間 × 15回 = 45時間	1単位修得

実験・実習科目（180分開講） 45時間で1単位の場合

予習	授業	復習		半期（前学期又は後学期）	
0時間	4時間	0時間	⇒	12回	⇒ 45時間 = 1単位
1回の学習時間（4時間）				4時間 × 12回 = 48時間	1単位修得

3. 履修の上限

履修科目として1年間で履修登録できる単位数の上限は、以下のとおりです。

食物栄養学科 キャリア開発学科	下記以外	45単位	F：「英語・海外研修」 H：「海外研修Ⅰ～Ⅳ」は除く
	前年度単年度 GPA2.0未満	40単位	
	〃 3.0以上	50単位	
幼児保育学科 （平成28年度以降入学生）	下記以外	45単位	「海外研修」は除く
	幼二種免許、保育士資格を取得希望する者	60単位	

重要

「履修登録できる単位数」とは、受講し単位修得できなかった科目も含みます。後学期に追加登録することもできますが、上記科目も含めての上限となります。

履 修

授業を受けて学修することを履修といいます。毎年その年度に履修する授業科目を登録する必要があります。

1. 履修とは

授業を受けて学修することです。

そのために、毎年その年度に履修する授業科目を登録しなくてはなりません。

2. 履修登録

履修登録とは、その年度に履修しようとする授業科目を登録することです。登録後は原則として変更できませんし、履修登録をしていなければ、たとえ受講し期末試験に合格しても単位を得ることはできません。卒業や免許・資格の取得条件に留意して学生各自の責任において誤りのないよう十分注意してください。履修登録は学生各自が責任を持って行うことが原則です。履修登録ミスや確認ミスは各自の責任ですので十分注意してください。

3. 登録方法

本学では、指定期間内に各自でパソコンを使い、Web上で履修科目の登録手続きを行います。Web履修登録はインターネット環境があれば、自宅など学外から手続きを行うことも可能です。

4. 履修登録の流れ

学 期	前学期 履修登録	後学期 履修修正
授業開始前に Web 履修登録	在学生 3月26日(木) 8:30～ 4月2日(木) 18:30まで 新入生 4月3日(金) 8:30～ 4月4日(土) 18:30まで 4月7日(火)	9月14日(月)
授業開始		
変更なし	4月7日(火) 8:30～ 4月13日(月) 18:30まで	9月14日(月) 8:30～ 9月18日(金) 18:30まで
変更有り Webにて履修追加・取消		
履修登録完了	4月13日(月)	9月18日(金)

5. 登録上の注意

- (1) 1年間に履修する全ての科目を登録してください。必修科目・集中講義・学外実習も登録漏れがないように注意してください。
- (2) 各開講科目は、授業の内容、教室設備その他の都合により、受講人員を制限することがあります。
- (3) 履修希望者が一定数を超えた場合は、履修者数を制限したり、クラスを分割することがあります。又、履修者が極端に少ない場合は、クラスの統合や閉講になることがあります。

Column Case 1

ガイド君は月曜1限に選択科目を受講しました。月曜日ですが毎週早起きして、遅刻を1回もせず、試験の代わりに課せられたレポートにも真剣に取り組みました。しかし、8月に該当科目の成績が発表されていないことに気が付きました。「秀」評価をとる自信のあったガイド君は不思議に思い、先生に尋ねたところ、「履修登録していないから、名簿に名前がないよ。これだと、成績もつけられないよ。」と言われてしまいました。

授業を受講して単位を修得するには、定められた期間内に履修登録をする必要があります。履修登録をせずに授業を受講しても、単位は認められません。ガイド君は、卒業するために必ずとらなければならない必修科目ではなかったため卒業延期は免れましたが、来年、また受け直しということになりました。



卒業、免許、資格取得

卒業するために、また免許・資格を取得するためには、様々な要件を満たさなければなりません。

1. 卒業

卒業するためには原則 2 年以上（休学した場合は、その期間を除く）在学し、次表の必要単位数を修得しなければなりません。

食物栄養学科

2013年度以降入学生に適用

区 分	授業科目及び単位数								計
	基礎分野		専門分野						
	教養基礎科目	英語科目	社会生活と健康	人体の構造と機能	食品と衛生	栄養と健康	栄養の指導	給食の運営	
必修科目	1 単位	1 単位	0 単位	0 単位	6 単位	5 単位	6 単位	5 単位	24単位
選択科目	4 単位以上	1 単位以上	30単位以上						38単位以上
	3 単位以上								(注 1)
卒業に必要な単位数									62単位以上

(注 1) 複合分野は、卒業に必要な単位（62 単位）には含まれませんので注意してください。

キャリア開発学科

2017年度以降入学生に適用

区 分	授業科目及び単位数							計
	基盤分野	教養分野	家政分野	ビジネス分野	語学分野	フィールドワーク	その他	
必修科目	13 単位	0 単位	0 単位	0 単位	0 単位	0 単位	0 単位	13 単位
選択科目	4 単位以上*	8 単位以上	10 単位以上	8 単位以上	4 単位以上	—	—	49 単位以上
	15 単位以上							
計	62 単位以上							62 単位以上

*選択必修を含む

選択必修Ⅰ：「基礎簿記」及び「ビジネス会計Ⅰ」から 2 単位以上

選択必修Ⅱ：「コンピューター基礎演習 A」及び「文書作成演習」から 1 単位以上

選択必修Ⅲ：「コンピューター基礎演習 B」及び「データ活用演習」から 1 単位以上

幼児保育学科

2014年度以降入学生に適用

区 分	授業科目及び単位数					計
	基盤分野	教養分野	保育基礎分野	保育応用・実践分野	実習分野	
必修科目	8 単位	0 単位	12単位	0 単位	0 単位	20単位
選択科目	－	6 単位以上（注 2）	－	－	－	42単位以上
	36単位以上					
卒業に必要な単位数						62単位以上

(注 2) 2016 年度以降入学生は、「英語コミュニケーション B」又は「英会話」のいずれか 1 単位以上を含む。